



目的別 / 2日研修 (1日型・半日型 対応可)

Revised

危機管理講座

報道経験者ならではの 視点から学ぶ危機管理

- 本研修の概要とねらい
職員の不祥事対応や災害対策など、行政に求められるリスクマネジメント関連の包括的な内容を学ぶとともに、模擬記者会見(マスコミ対応)等の演習を通じ実践的な能力を養います。日頃からリスクを意識し、トラブル時に適確に対処する危機管理能力の習得を図ります。
- 主なコンテンツ
リスクマネジメント概論、リスク対処の手法・自然災害対応の事例紹介、防災ゲーム演習
社会リスク・不祥事型リスクマネジメント基礎、内部統制と地方自治法、マスコミ対応のポイント、模擬記者会見演習
ネット上のリスクマネジメント
(詳細は裏面のタイムテーブルをご参照ください)
- 演習/実習の内容
・「模擬記者会見」
形式: サンプル台本活用・グループ発表形式
補足指導: 報道陣の取材ポイントなど 他多数
- 受講対象(推奨)
管理職級職員
- 講師からの一言
アナウンサー・報道記者経験に基づき、危機発生時のマスコミ対応のポイントを分かりやすくご説明します。
ワーク重視型の研修で皆様のスキルアップをサポートします。



一般社団法人 日本経営協会講師
高木 圭二郎(たかぎ けいじろう)

一般社団法人日本経営協会講師。フリーアナウンサー。

マスコミ対応・危機管理、メディアトレーニング、広報PR、企画力向上、ビジネスコミュニケーション、プレゼンスキル等をテーマに多数の自治体や企業で研修を実施。

講師は茨城県内の記者クラブ取材や数々の災害報道を経験しており、具体的な事例を説得力を持ってお伝えするスタイルに定評があります。

本講師の他の研修

- 危機管理
- マスコミ対応
- 広報PR
- 企画力向上
- ビジネスコミュニケーション

危機管理講座

2日研修タイムテーブル案

1日目		2日目	
研修テーマ	主なコンテンツ	研修テーマ	主なコンテンツ
オリエンテーション 1 危機管理・リスクマネジメント基礎 【ワーク】職場での危機管理 2 リスク対処・リスクマネジメントの手法・防災関連情報 【ワーク】自治体向けチェックリスト記載	☞講師挨拶、研修目的の共有、相互挨拶 ☞リスクの定義とリスク要因、ハインリッヒの法則、組織における危機管理	オリエンテーション 1 不祥事型のリスクマネジメント基礎 【ワーク】不祥事トラブル問題 気付き 2 内部統制と地方自治法 【ワーク】自治体向けチェックリスト記載	☞講師挨拶、研修目的の共有、相互挨拶 ☞公務委員に求められる規範、不正の研究 不正のトライアングル、規範意識の研究 割れ窓理論 ☞内部統制とは、改正地方自治法と内部統制、地方公共団体での内部統制、不祥事を防ぐ取り組み
3 自然災害等に対する危機管理 【ワーク】自然災害時の危機対応 4 危機管理・自然災害対策の実践事例 【ワーク】防災ゲーム クロスロード 5 災害時の情報発信・マスコミ対応 【ワーク】アクションプラン記載 6 ポイントチェック	☞近年の大規模災害、近年の自然災害・危機事例、地域事情など ☞応援・受援の動き、災害マネジメント総括支援員、災害対応事例紹介、応援要請と休息体制、トリアージの思想 ☞市町村発の災害情報の意義、災害時のマスコミ対応・WEB対応 ☞重要ポイントの再確認、参加者間コメント	3 危機管理における報道対応 【ワーク】模擬記者会見 質問案作成 4 グループ演習：模擬記者会見 5 ネット上のリスクマネジメント 6 ポイントチェック 【ワーク】アクションプラン記載	☞メディア対応の基礎知識、記者会見の基本形式と役割分担、会見時の話し方・伝え方 ☞ロールプレイングを行います。記者側の追求ポイントなど、報道経験者ならではの情報も提供します。 ☞炎上の定義、事例紹介、ネット上のリスク防止のポイント ☞重要ポイントの再確認、参加者間コメント

■ワンポイントメッセージ

- ☞体験型ワーク重視の指導法で、放送現場の手法を交えながら参加姿勢を醸成します。
- ☞報道記者としての経験からメディア側の視点や思考を熟知しており、メディア側からの目線による事例紹介、伝え方、企画、周囲を巻き込むポイントについて指導を行うことができます。

本研修に関するお問い合わせ

一般社団法人 日本経営協会 関西本部
 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センタービル)
 電話 06-6443-6925 FAX 06-6441-4319
 URL <http://www.noma.or.jp>